



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料

令和2年2月

日

■同時発表先 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「建設キャリアアップシステムモデル工事現場 見学会」を開催します。

- 建設キャリアアップシステムは、技能者の現場における就業履歴や保有資格などを、技能者に配布するICカードを通じ、業界統一のルールでシステムに蓄積することにより、技能者の処遇の改善や技能の研鑽を図ることを目指すものであり、平成31年4月より本格的に運用が開始されています。
- 当該システムの効果や課題を収集し、より良いシステムの構築に繋げるため、システムが導入されている工事のうち、(一社)日本建設業連合会からの推薦をもとに、全国30箇所(うち中国地方整備局管内では3箇所)が「建設キャリアアップシステムモデル工事」に選定されています。
- 今回、この選定された3箇所のうち1箇所において、現場見学会を開催します。

1. 見学会日時 : 令和2年3月10日(火) 13:30~14:30
2. 会場 : 広島合同2号館耐震改修工事(現場詰所)
広島市中区上八丁堀6番30号 合同庁舎 第四駐車場内
(別紙-1 会場位置図をご覧ください)
3. 施工者 : 大成建設株式会社
4. 内容 : ・建設キャリアアップシステムの概要
・建設キャリアアップシステムを利用した現場における入場手順の説明
・帳票等のディスプレイ(デモンストレーション)説明
(基本情報、就業履歴等)
5. 対象者 : 建設事業者、技能者、建設団体、地方公共団体(発注者)
6. 申し込み : 令和2年3月4日(水)12:00までに別紙-2見学会
申込書によりFAXにてお申し込みください。
会場の都合上、受付は先着順とし、定員30名になり次第、締め切りとさせていただきます。
(申込書:中国地整 建政部HPより入手可能です。
<http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/kensei/index.htm>)
7. 取材等 : 取材される報道関係の方も、「別紙-2 見学会申込書」
にて3月9日(月)までにお申し込みください。
※当日は、新型コロナウイルス対策のため、出入り口に消毒液を設置しておりますのでご協力をお願いします。

<問い合わせ先>

(全般に関すること)

中国地方整備局 082-221-9231 (代表):(平日・昼間)

建政部 計画・建設産業課長 牧野 健二(まきの けんじ) (内線6121)

企画部 技術管理課長 山崎 彰(やまさき あきら) (内線3311)

(見学の申込み、会場等に関すること)

一般社団法人 日本建設業連合会 中国支部 082-243-3017

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 岩下 恭久(いわした やすひさ) (内線2117)

企画部 環境調整官 坂本 泰正(さかもと やすまさ) (内線3114)

別紙－1 会場位置図

「建設キャリアアップシステムモデル工事現場見学会」

会 場：広島合同2号館耐震改修工事（現場詰所）
広島市中区上八丁堀6番30号 合同庁舎 第四駐車場内

1. 会場案内図



2. 会場への入場場所



3. 公共交通機関から合同庁舎へのアクセス

広島空港から	リムジンバス利用(50分)⇒広島バスセンターから徒歩10分
JR広島駅から	バス乗場⑦⑧⑨より乗車、合同庁舎前バス停下車、徒歩1分
路面電車	立町電停下車、徒歩10分
アストラムライン	県庁前駅下車、東2出口から徒歩10分

※現場事務所には駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。

(別紙 - 2)

見学会申込書

「建設キャリアアップシステムモデル工事」現場見学会参加申込書

送付先：日建連中国支部 あて

FAX： 082-242-2380

- ※本申込書に必要事項を記入の上、FAXにて申込をお願いいたします。
※当日はFAX送信した本申込書（本紙）を持参し、提示してください。
※当日は、13：20までに会場にお越し下さい。

企業名 (又は団体名)		
住 所	〒 ー	
参加者名	氏 名	役職等
連 絡 先	電話	
	FAX	
担当者名	氏名	

※FAX送信期限 令和2年3月4日(水) 12：00まで

※会場の都合上、定員(30名)になり次第、期限前でも締め切りとさせていただきます。また各会社(団体)1名でお願いいたします。[参加者多数によりご参加いただけない場合は、ご連絡させていただきます。]

- 「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組み
- 若い世代にキャリアパスと処遇の見通しを示し、技能と経験に応じ給与を引き上げ、将来にわたって建設業の担い手を確保し、ひいては、建設産業全体の価格交渉力を向上させるもの
- また、労務単価の引き上げや社会保険加入の徹底といった、これまでの技能者の処遇改善の取組をさらに加速させるもの
- 平成31年4月より「本運用」を開始。初年度で100万人、5年で全ての技能者の登録を目標

<建設キャリアアップシステムの概要>

※システム運営主体
(一財) 建設業振興基金

技能者情報等の登録



- 【事業者情報】**
 - ・商号
 - ・所在地
 - ・建設業許可情報 等
- 【現場情報】**
 - ・現場名
 - ・工事の内容
 - ・施工体制 等
- 【技能者情報】**
 - ・本人情報
 - ・保有資格
 - ・社会保険加入状況等

カードの交付・現場での読取



現場入場の際に読み取り



技能者にカードを交付

就業履歴を蓄積

技能者の経験の見える化・能力評価

評価基準に合わせてカードを色分け



現場管理のIT化・書類削減

見積り・請求のエビデンスとしての活用

施工実績DB・ビッグデータとしての活用